

名古屋市が発行する 「グリーン／ネイチャーボンド」への投資について

春日井市病院事業（以下「当院」という。）は、このたび、名古屋市（以下「同市」という。）が発行するグリーン／ネイチャーボンド（名古屋市第36回5年公募公債、以下「本債券」という。）への投資を決定しましたので、お知らせします。

当院が属する春日井市（以下「本市」という。）は、中部圏最大の都市の同市に隣接し、鉄道・道路・空港などの利便性の高い交通網と快適な都市基盤を備えるほか、豊かな自然に恵まれたまちであり、名古屋圏を代表する住宅都市として発展してきました。

本市は、同市と交通インフラや市民生活への結び付きが強く、本市の発展に寄与する同市の取り組みと本債券の発行主旨を受け、保有する資金の一部を活用し、投資を行うこととしたものです。

「グリーン／ネイチャーボンド」とは、環境課題解決に資する「グリーン適格プロジェクト」、およびネイチャーポジティブに貢献する「ネイチャー適格プロジェクト」に要する資金を調達するために発行される債券です。本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association:ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2025」、「Sustainable Bonds for Nature:A Practitioner's Guide 2025」等への適合性について、株式会社日本格付研究所（JCR）から外部評価を取得しています。

本債券の発行による調達資金は、市が取り組む次の事業に充当されます。

分類	充当予定事業名
気候変動への適応	学校体育館空調設備の整備
グリーンビルディング	瑞穂公園陸上競技場の改築
汚染の防止と管理	南陽工場の設備更新
生物多様性の保全	東山動植物園再生整備（希少動物の「保護」と「増殖」）

【購入債券の概要】

銘柄等	名古屋市第 36 回 5 年公募公債（グリーン／ネイチャーボンド）
購入額	1 億円
発行日	令和 7 年 9 月 22 日